

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
大脳皮質機能研究系心理生理学部門准教授公募

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で准教授を公募します。ついては、適任者の推薦、希望者への周知についてよろしくお願い致します。

記

- 1 職種及び人数：准教授 1 名
- 2 研究分野：以下の研究を推進する研究者
高磁場 MRI（3T 以上）を用いて以下の研究・共同利用・教育を遂行する人材を求める。
 - （1）脳の構造機能連関を研究する。
 - （2）MRI 装置の基礎研究・機器開発から臨床画像研究に至る共同研究を推進することによって測定方法、解析手法、応用の範囲、安全性の検証などの面で基盤技術を整備するとともに、脳高次機能の研究や臨床応用への道確立する。
 - （3）高磁場 MRI を研究に駆使できる人材を養成する。
- 3 応募資格：博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有し、ヒト用高磁場MRIのハードウェアおよびソフトウェアに精通している者。それらを用いた脳の構造機能連関を研究していることが望ましい。
- 4 雇用期間：5 年。ただし、業績審査により任期更新することもある。（「大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所研究教育職員の任期に関する規則」による。同規則等の内容は、下記ホームページを参照）<http://www.nips.ac.jp/contents/recruit/>
- 5 提出書類：
 - （1）履歴書
 - （2）論文リスト（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ（始めと終わりのページ）、発行年を記入すること、審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること、印刷中論文は含むが、投稿済論文及び準備中論文は含めない）。
 - （3）研究概要（これまでに行ってきた研究の要約）および抱負（1,000-2,000 字程度）。
 - （4）主要論文 5 編以内の別刷 2 部（コピー可）

- (5) 推薦書（１通以上）、照会先（１件以上）
＊原則として、提出書類の返却はしません。

6 公募締切：平成２５年８月３０日（金）必着

7 赴任時期：出来る限り早期の着任を希望する。

8 送付先及び問い合わせ先：

(1)送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中３８番地
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター総務部総務課人事係
（「心理生理学研究所准教授公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付すること。）

(2)問い合わせ先：

（給与等処遇に関すること）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター 総務部総務課 人事係
電話：0564-55-7113

（研究内容等に関すること）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所 教授 定籐規弘
電話：0564-55-7841、e-mail：sadato@nips.ac.jp
生理学研究所ホームページ：<http://www.nips.ac.jp/>

9 男女共同参画

- (1)生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- (2)生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (3)産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

推 薦 書

下記のとおり，生理学研究所大脳皮質機能研究系心理生理学研究部門准教授の候補者を推薦します。

記

1 被推薦者氏名及び現職

氏 名

現 職

2 推薦理由（記入欄が足りない場合は，適宜，用紙を添付してください。）

平成 年 月 日

推薦者職・氏名

印

生理学研究所大脳皮質機能研究系心理生理学研究部門
准教授候補者 略歴書

平成 年 月 日

現在

ふりがな 氏名 (旧氏名)		
生年月日		年 月 日 (歳)
学位	種類	(年 月)
	授与機関	

顔写真を貼付

修 学 期 間	学 歴 事 項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
在 職 期 間	職 歴 事 項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
従 事 期 間	職歴以外の研究又は教育歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

別 紙 1

〔業績目録の様式〕

- 1 A 4 版用紙を用い，A) 原著論文，B) 総説及び著書の順で記載してください。
- 2 個々の論文，著書については，①著者名（共著者を含め印刷物どおり），②発表年，③題名，
④誌名，⑤巻・頁，⑥発行所：著書の場合）の順で，発表順に番号を付けて記載してください。

〔記 入 例〕

A) 原著論文

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260 : 779-802

B) 総説及び著書

1. 日本太郎（1990）
聴覚の生理的基礎 勝木編 感覚の生理学
P. 51－70 岡崎書院

別 紙 2

〔その他参考資料の様式〕

- A 4 版用紙を用い，①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演，②国際共同研究の実績，③競争的資金からの研究費の獲得状況(最近の5～10年)，④特許出願・取得状況，⑤その他の順で記載してください。

〔記 入 例〕

①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演

1. 生理太郎 (2000, 3)

Cortical dynamics and neural mechanisms of object recognition

The 26th SEIRIKEN International Symposium, "Neural Mechanisms of Visual Perception and

Cognition", Okazaki, Japan (invited speaker)

②国際共同研究の実績

1. Human Frontier Science Grant, Research Grant RG-77/95

研究テーマ：Visual pattern recognition by primate neuronal networks

共同研究者：生理太郎, Darwin C, Yang J

(代表者がある場合は下線を引いて下さい)

研究期間：1995, 6 - 1998, 5

③競争的資金からの研究費の獲得状況（最近の5～10年間）

1. 戦略的基礎研究推進事業（科学技術振興事業団）

研究テーマ：体性感覚における視床一大脳皮質機能連関（研究代表者）

期間：1996, 4 - 2000, 3

研究費総額：230,000,000 円

④特許出願・取得リスト

1. 生理太郎, 薬理次郎

名称 「腎疾患治療剤のスクリーニング法」

出願番号 2003-999999x

国際出願番号 PCT/JP02/99999x (国際公開番号 WO-2003/999999x)

出願人 大和大学

出願日 2001年1月1日

⑤その他

1. 1996年 日本生理学会奨励賞